



創

KYOEI ENGINEERING

共栄エンジニアリング株式会社

共栄テック株式会社

株式会社テクニカル・エンタープライズ

NTI 株式会社

KYOEI SYSTEMS CO., LTD.

KYOEI PRECISION CO., LTD.

JBM SA (THAILAND) CO., LTD.

/ COMPANY PROFILE



つながる未来に 技術で新たな価値を

「お客様の喜びと共に歩む」

私どもの会社は創業以来、顧客第一主義で
お客様に喜ばれるような会社を目指して努力してまいりました。
創業より25年経った現在、共栄エンジニアリング株式会社は
総合的にお客様をサポートできる体制を整えております。
超精密微細加工に特化したナノテクノロジー生産技術センター、
研究開発の音響事業部・NTI株式会社を加え、
今後もお客様のニーズにあった、必要とされ続ける企業を目指し、
社員一同、「和」をもって邁進してまいります。

共栄エンジニアリング株式会社
代表取締役 石崎 竹二郎

KYOEI ENGINEERING

■ 経営理念

顧客第一主義をもって企業活動を行い、
たゆまぬ努力をもって技術開発を行う。
そして、社員の和を大切に会社経営を行う。

■ 品質方針

1. マーケットインによる顧客満足度向上を図り、PQCDSMEすべてにおいて満足度の高い製品を供給すべく、イノベーションによる時代の先取りと新たな付加価値を創造し、グローバルネットワークの確立を目指す。
2. マーケット・インに徹し、高品質・高付加価値の製品を低価格でタイムリーに供給する。
3. 無事故・無災害の“ゼロ災”職場づくりに努め、安全・安心・クリーンな労働環境を提供する。
4. 顧客ニーズに応え、無公害・環境保護、その他法的規制要求を満たす製品を提供する。
5. 各部門ごとの工程能力の向上、自工程保証（後工程はお客様）など、製品・プロセスの継続的改善を図る。

■ 新生産体制

新加工技術をベースに、海外を含めた各工場及びグループ会社が、それぞれの特色を生かし、かつ連携しながら、顧客に満足いただけるサービスを提供できる生産体制を整えています。

1. 光学素子関連の設計開発、生産体制の充実
2. 品質の安定化・工数の短縮
3. 品質保証（検査体制の充実）



Certificate Number 8043
ISO 9001



EST-755

認証取得対象範囲：本社工場



JQA-AS0262

本社工場
航空宇宙関連部品の
精密機械加工



MS
CM009

追 Pursuit 求

求められるQ・C・Dをカタチにする

お客様のさらなる満足のために、最新鋭の技術設備、創意溢れる匠の技で

価値ある技術サービスをご提供します。

進化する時代と共に、私たちの持つ独自の技術をさらに前進させ、新しい

価値と感動をお届けします。

Q u a l i t y

C o s t

D e l i v e r y

よりよい創造と 顧客満足度への追求

MC切削加工、光造形、射出成形など多様な製造方法で、機能精密部品、3Dでのデザインモデル、OA部品、光学部品から自動車内外装部品まで幅広く対応しています。また、技術者の派遣事業も行っています。

工 程

お客様

開発・設計

幅広い分野での開発製品のデザイン、モデリング、及び、光学、製品設計の技術サービスをご提供します。



開 発

金型

射出成形用金型の設計、製造（成形機サイズ60t～650t）、国内大手メーカー製OA機器等の部品、及び、内装品の金型を主に取り扱っています。また、新規分野への進出も積極的に展開しています。

設 計

金型製作

試 作

成 形

試作・超精密加工・ 難削材加工

エンジニアリングプラスチック、及び、非鉄金属、銅材などの試作モデル、小規模量産品の製作を行っています。2D・3DのCAD/CAM、マシニングセンター、彫刻機などの設備を備えており、単品試作品から小規模量産品の加工などが可能です。また、サブミクロンでの超精密加工、インコネル、チタン等の難削材の加工も行っています。

検 査



納 入

お客様

新潟主要拠点

■ CAD/CAM室



■ 測定室



■ 金型加工



■ ナノテクノロジー生産技術センター恒温室



あらゆる加工を可能に。 最新設備と匠の技でさらなる満足を

お客様の製品開発をスピーディーに支援するため、最新鋭の設備とノウハウによるトータルソリューションを提案いたします。

設計から削り出し、金型生産から射出成形まで、試作、量産を問わず、一貫して対応。

難加工形状や高い要求精度に対しては、豊富なアプリケーションとチャレンジ精神で、お客様のニーズにきめ細かくお応えします。

設計～検討

より良い製品を効率よく提供できるよう、設計段階において、次工程者と製作日程から品質面までの綿密な打ち合わせを行います。



精密試作部品加工

一般的には加工困難な形状も、多軸加工や自社特有の加工法と、工程内での品質の追求により、短納期と高品質をお届けします。



金型組立・調整

部品毎の精度保証と、組立時の嵌め合いや摺動動作の調整で熱膨張等も考慮し、熟練技術で組み上げます。



金型 ラップ仕上げ

加工が施された部品を集結し、精密型のニーズにお応えするため、部品毎の確認を行います。さらに、精密部は顕微鏡を用いて細部まで形状確認を行いながら仕上げを施します。



適用アプリケーション

- 光学素子(導光体・レンズ)
- 自動車・HV関連部品
- 光学関連部品
- 医療機器
- エネルギー関連
- デジタル・IT機器
- 研究用機器部品
- カメラ映像関連
- メッシュ一体成形品
- 音響機器部品

技能士認定

- 技能検定 機械加工 マシニングセンタ作業 1級:9名
- 技能検定 機械加工 数値制御旋盤 2級:3名
- 技能検定 放電加工 数値制御型彫り放電加工作業 2級:1名
- 技能検定 放電加工 ワイヤ放電加工作業 2級:1名
- 技能検定 仕上げ 機械組立仕上げ 1級:1名
- 一般財団法人 日本規格協会 QC検定 3級:2名
(平成28年2月現在)

金型加工

クオリティーの高い精密金型部品を製作・加工するために、独自の加工技術・ノウハウを蓄積。精密加工技術を有する技術者が、最新鋭の設備を駆使して高精度な部品を製作します。



超精密ハンドラップ技術

オブティクス等で要求される高い形状精度、表面性状を独自のハンドラップ技術で実現します。機械加工だけでは困難な形状や、虹目抑制など、お客様のニーズに対応します。



射出成形

あらゆるニーズにお応えし、試作成形から小ロットの量産成形まで対応。最近では光学系のレンズ成形に対応すべく、高速射出圧縮成形にも取り組んでいます。



品質保証

製品の用途に応じた計測機器を駆使する「計測技術」と、高品質を維持・継続するためのISO9001を基本とする「管理技術」を融合させ、「安心」と「信頼」をお届けします。



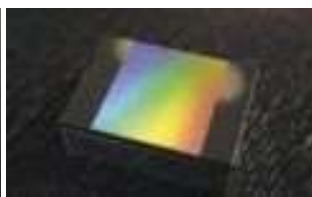
世界が求める次世代の超精密微細加工へ

ナノテクノロジー生産技術センターでは、自動車をはじめ、光学、航空宇宙、IT、エネルギー、医療等の様々なフィールドで必要とされている最先端のオプティクスや半導体部品開発に対して、超精密微細加工技術を提供しています。

オプティクスが幾何光学から波動光学に移りつつある様に、次世代の超精密微細加工へ向けて明日を創る技術とソリューションを開発しています。

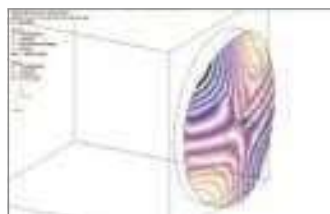
テクノロジー

	アプリケーション
微細溝加工 Groove Processing	導光板・レンチキュラーレンズ・リニアフレネル 回折格子・リフレクター・バイオチップ・マイクロリアクタ
フレネルレンズ Fresnel Lens	太陽光ソーラーパネル・ミラー・フラッシュレンズ
ドット加工 Microdot Processing	導光体・マイクロレンズアレイ
非球面加工 Aspherical Processing	自動車・LED照明用レンズ・バックライトレンズ
自由曲面加工 Freeform Processing	コンバイナレンズ(HUD)

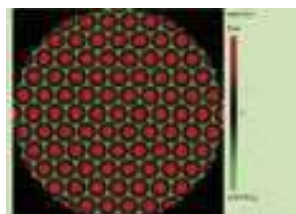


ソリューション

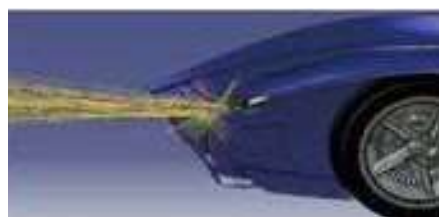
光学設計、形状定義するCADモデリング、ダイヤモンド工具設計、CLデータ生成には、超精密を実現するために開発されたシステムとノウハウで対応し、測定・分析には最適なソリューションを提供します。



自由曲面加工CL作成



FTSプログラム作成



光学設計・解析 (NTI株式会社保有アプリケーション)





環境

加工プロセスには温度と振動の2つのファクターが大きく影響します。 $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ の恒温室に設置されたハードウェアは、エンクロージャーにより $\pm 0.05^{\circ}\text{C}$ で厳密に管理されています。外乱振動には、基礎工事に加え、除振台を設置する事で、超精密を実現する環境を確立しています。また有害な塵埃等を極力排除し、ISOクラス7レベルの環境を構築しています。



加工設備

超精密5軸加工機をはじめ、国内最大級の4軸非球面加工機、そして大型部品にも対応可能な超々精密6軸加工機。これら最先端のハードウェアに加え、楕円振動切削やFTS、STS等のアプリケーションにより、高精度・高品位な加工を実現しています。



■ STS Slow Tool Servo



■ FTS Fast Tool Servo



■ 超音波楕円振動切削加工 Elliptical Vibration Cutting

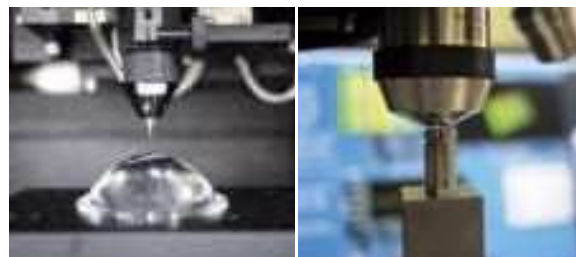
精密微細洗浄

光学系やナノインプリントモールドでは、切屑やパーティクルの付着がないクリーンな製品が求められています。また、微細形状金型では、成形後のメンテナンスも容易ではありません。私たちは独自の洗浄ノウハウと大型部品にも対応可能な超音波電解洗浄機等を駆使し、クリーンな製品を提供しています。



品質保証

各種の製品、形状、精度に合わせ、形状精度や表面性状を高精度に測定する事が可能です。お客様の製品開発に最適な測定ソリューションで品質保証をいたします。





開

Development

発

時代の先へ。未知の領域に挑む

今までになかったものを。それが新しい未来を創り出す私たちの原点です。

日々変化するサイクルにおいて、マーケットニーズを的確に捉え、一歩踏み

込んだ研究開発でテクノロジーのさらなる可能性を探ります。

R e s e a r c h

a n d

D e v e l o p m e n t

独自の音響技術が創り出す 音による画期的な新しい価値

音響に関わる豊富な知識と経験、そして、最先端のデジタル信号処理による独自の音響技術『cear』。

『cear』が、あらゆるニーズに応じた音響設計を追求し、音による新しい価値を創出します。



主なサービス内容

- 音響技術『cear』の提供
当社独自の音響技術(特許技術及びノウハウ)をご提供します。
- 音響ソフトウェア開発
- 音響ハードウェア・デバイス開発
- 音響コンサルティング
 - 音響システム及び信号処理アルゴリズムの考案
 - 各種測定:インパルス応答測定、周波数特性の測定
 - 音声認識率向上のための評価

cear Products



cear Products Image



最新のデジタル信号処理を駆使した
ソフトウェア開発



ハードウェア設計・開発



音によるまったく新しい
コミュニケーションツールの研究・開発



音響に関する豊富な経験と
知識に基づいた測定、音響設計



音に関わるコア技術を通して 未だかつてない感動を

『**cear**』は、聴覚の仕組みを利用した新しい信号処理や、次世代の音響デバイスの開発を通して、人々の音に関するソリューションと、音に関する未だかつてない体験をもたらします。



マイクロホンを活用した様々な場面で活用できる音質向上、騒音抑圧のためのトータル・マイクロホン・テクノロジー。



スピーカやヘッドホンといったオーディオ機器の音質と臨場感を飛躍的に向上させる再生技術。

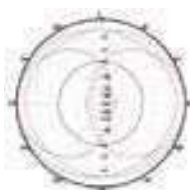


再生環境に最適化した楽曲やアプリの開発・提供。音による新しい価値を創出する音響機器の開発・提供。

Technology

■ Beamforming Microphone

狙った方向への的確な収音から臨場感あふれる音場収音まで、アレイ信号処理による指向性制御。非常に狭いマイクロホンアレイ配置でも、指向性制御が実現可能。



Mic Span: 8mm
Directional Specification
Solid Line: cear on,
Dashed Line: cear off
(Blue=Lch, Red=Rch)

■ Acoustic Echo Canceller

双方向の円滑なヴォイス・コミュニケーション



■ Noise Suppressor Noise Reduction

様々な騒音対策

Application

- Voice Recorder
- Hands-Free Device
- Hands-Free Set for Automobile
- Smartphone & Tablet
- PC
- Conference System

Technology

- 音場再現
- バーチャル・サラウンド
- ダイナミックレンジコントロール
- イコライザー
- ハーモニクス
- 残響処理



Application

- Stereo Speaker
- Monaural Speaker
- Front Surround Speaker
- Mobile Speaker
- 5.1ch Multi Channel Speaker
- Headphone & Earphone

Contents

■ 各種OS向けアプリ開発

iOS / Android / Windows / Mac OS など様々なプラットフォーム向けのアプリケーション開発

■ コンテンツ製作

音楽配信用の楽曲
オリジナリティあふれるコンテンツ製作

■ 音響デバイス開発

オリジナル・モバイル・オーディオ・アクセサリ開発
オリジナル・スピーカ開発
新素材によるスピーカ開発



iTunes App Store



iTunes Music Store

NTI 株式会社

新たな価値を創造する新素材。 そこから広がる無限の可能性

NTI株式会社は、製品の性能、品質、機能性向上を狙う総合研究機関です。

カーボンナノチューブ(CNT)製造を主柱として、その分散加工から新素材開発を行い、さらに新素材を利用して成形するための精密金型を自社にて製造しています。また、中国、ASEAN諸国へのアクセス利便性に加え、経済特区という沖縄ならではの強みを活かし、未来へ向けたものづくりに日々挑戦しています。

金型製造

精密成形金型に特化し、成形研磨機、プロファイル研磨機による匠の技を融合してミクロンオーダーの金型部品及び精密金型をお客様に提供しています。



新素材開発

既存材料の特性を生かしながらCNTの特性を付加することにより、現状の品質、性能、機能性に付加価値をつける新素材(新規複合材)の開発と、適正な使用方法の提案を行っています。



分散加工

カーボンブラック(CB)やCNT等の炭素ナノ粒子が、その能力を発揮できる最適な分散状態が得られるよう、高度な分散技術を駆使し、分散液・複合材の開発と製造を行っています。



NTIテクニカルセンター

CNT製造

CNTが持つ優れた特性(電気伝導性・熱伝導性・力学強度)を活かし、優れた複合材として様々な産業分野において利用されるよう、国内の大手化学メーカーからの技術供与を受けて、高性能な多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の開発・製造を行っています。



A社製CNT(分散が良いCNT)



B社製CNT(絡み合ったCNT)

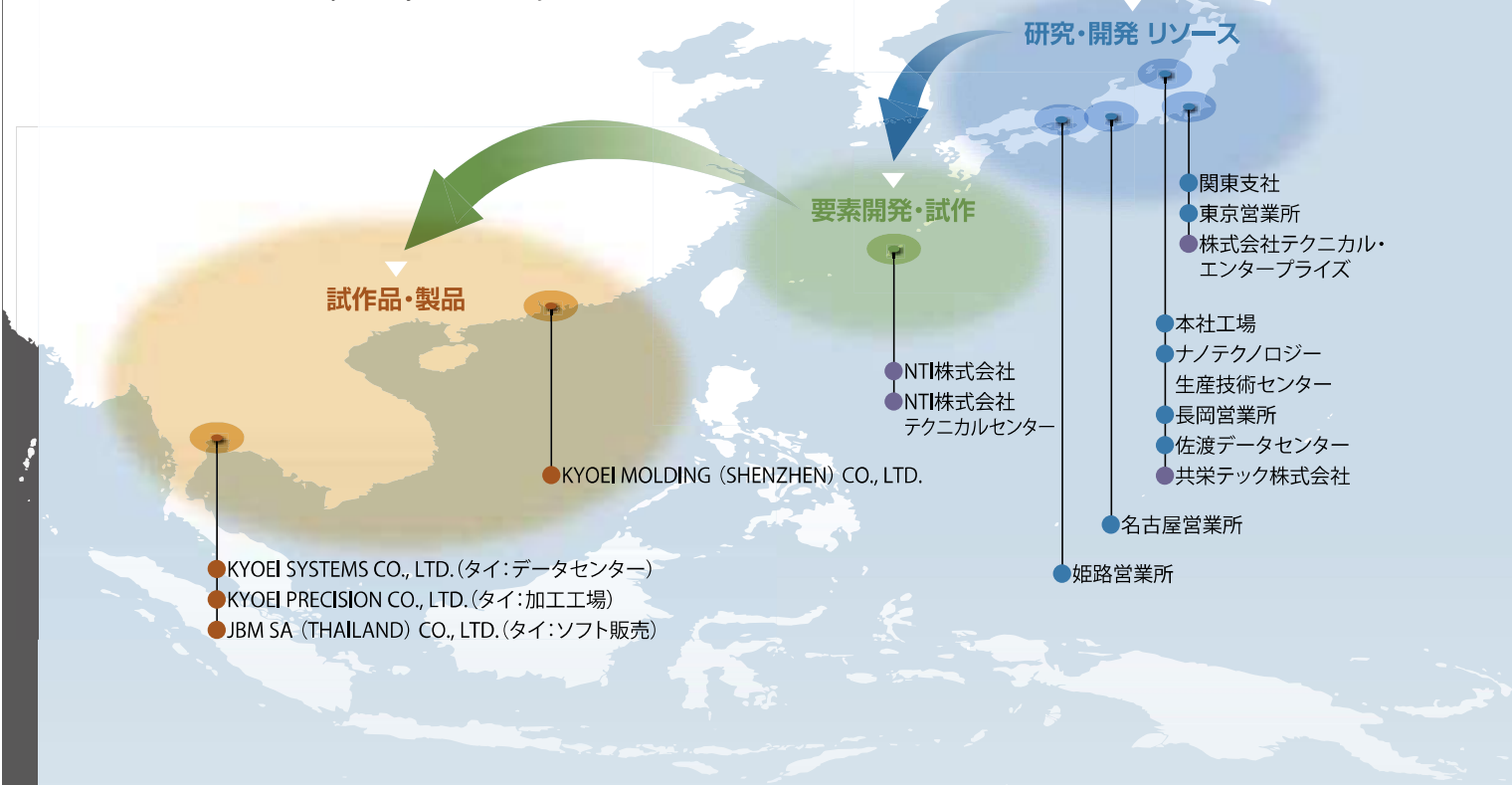


NTI試作CNT



100nm

グローバルネットワークが 新しい未来を築く



● 共栄エンジニアリング



本社工場(生産本部)

〒959-1961
新潟県阿賀野市山倉1912-2
TEL 0250-61-2400(代)
FAX 0250-61-2661



ナノテクノロジー生産技術センター

〒959-2311
新潟県新発田市荒町甲1209-3
TEL 0254-28-7575
FAX 0254-26-3294



関東支社

〒338-0832
埼玉県さいたま市桜区西堀4-6-10
(テクニカル・エンタープライズ内)
TEL 048-845-1487(代)
FAX 048-866-6604



名古屋営業所

〒450-0003
愛知県名古屋市中村区名駅南4-8-17
ダイドー名駅南第2ビル 2F
TEL 052-485-5280
FAX 052-485-9890



姫路営業所

〒671-0234
兵庫県姫路市御国野町国分寺652-1
TEL 079-251-2773
FAX 079-251-2774



長岡営業所

〒940-2116
新潟県長岡市南七日町13-1
TEL 0258-89-6071
FAX 0258-89-6072



東京営業所

〒110-0016
東京都台東区台東2-19-6 タケビル5階
TEL 03-6240-1573
FAX 03-6240-1705



佐渡データセンター

〒952-1209
新潟県佐渡市千種丙207番地1
TEL 0259-63-5063
FAX 0259-63-5063

● 共栄グループ



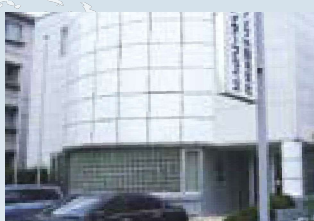
共栄テック株式会社
〒959-2311
新潟県新発田市荒町甲1209-3
TEL 0254-26-8955
FAX 0254-26-3294
<http://www.kyoeitech.co.jp>



NTK株式会社
〒904-2311
沖縄県うるま市勝連南風原
5192-10
TEL 098-989-0390
FAX 098-989-9787



**NTK株式会社
テクニカルセンター**
〒904-2234
沖縄県うるま市州崎12-81
TEL 098-989-7877
FAX 098-989-6360



**株式会社テクニカル・
エンタープライズ**
〒338-0832
埼玉県さいたま市桜区西堀4-6-10
TEL 048-845-5600
FAX 048-866-6604
<http://www.tech-ent.co.jp>

● 海外現地法人

KYOEI SYSTEMS CO., LTD. (タイ：データセンター)
9th Flr., 54 B. B. Bldg. No.3913, Sukhumvit 21 (Asoke) Rd.,
North Klongtoey, Wattana, Bangkok, 10110, Thailand
TEL.+66-2259-4071 FAX.+66-2664-3242

KYOEI PRECISION CO., LTD. (タイ：加工工場)
9/49 Moo5, Phaholyothin Rd., T. Klong Nueng, A. Klong Luang,
Pathumthanee, 12120, Thailand
TEL.+66-2516-0931 FAX.+66-2902-0426

JBM SA (THAILAND) CO., LTD. (タイ：ソフト販売)
9/49 Moo5, Phaholyothin Rd., T. Klong Nueng, A. Klong Luang,
Pathumthanee, 12120, Thailand
TEL.+66-2516-0931 FAX.+66-2902-0426

KYOEI MOLDING (SHENZHEN) CO., LTD.
P18 No.101 Printing, Paper and Packing Materials Trade Center,
China South International Trade Center, Ping Hu, Shenzhen,
518111, China
TEL.+86-755-8425-9218 FAX.+86-755-8425-9118

会社概要

設立	平成2年（1990年）6月18日																
資本金	9,080万円																
売上高	31億1,925万円（令和2年3月期）																
従業員	国内150名 海外60名																
役員	<table> <tr> <td>取締役会長</td><td>安倍 佳昭</td></tr> <tr> <td>代表取締役社長</td><td>石崎 竹二郎</td></tr> <tr> <td>取締役副社長</td><td>渡辺 尚（営業統括）</td></tr> <tr> <td>常務取締役</td><td>佐藤 大（技術統括）</td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>藤田 健一（購買担当）</td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>香山 秀明（金型営業担当）</td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>田中 健治（総務経理担当）</td></tr> <tr> <td>執行役員</td><td>西野 光俊（金型製作担当）</td></tr> </table>	取締役会長	安倍 佳昭	代表取締役社長	石崎 竹二郎	取締役副社長	渡辺 尚（営業統括）	常務取締役	佐藤 大（技術統括）	執行役員	藤田 健一（購買担当）	執行役員	香山 秀明（金型営業担当）	執行役員	田中 健治（総務経理担当）	執行役員	西野 光俊（金型製作担当）
取締役会長	安倍 佳昭																
代表取締役社長	石崎 竹二郎																
取締役副社長	渡辺 尚（営業統括）																
常務取締役	佐藤 大（技術統括）																
執行役員	藤田 健一（購買担当）																
執行役員	香山 秀明（金型営業担当）																
執行役員	田中 健治（総務経理担当）																
執行役員	西野 光俊（金型製作担当）																

沿革

昭和61年	東京都世田谷区に有限会社共栄エンジニアリング設立（12月）
平成元年	埼玉県岩槻市に工場新設 本社移転
平成2年	資本金2,000万円にて法人組織 共栄エンジニアリング株式会社を発足（6月）
平成9年	新潟県豊浦町（現新発田市）に豊浦工場新設
平成12年	タイ現地法人 KYOEI SYSTEMS（データセンター）設立
平成13年	タイ現地法人 KYOEI PRECISION（加工工場）設立（7月）
平成15年	株式会社テクニカルエンタープライズに資本参加 グループ会社とする 品質マネジメント国際規格「ISO9001」を取得
平成16年	資本金を9,080万円に増資 タイ現地法人JBM/SA（ソフト販売）設立
平成17年	本社を埼玉県岩槻市より新潟県豊浦町（現新発田市）へ移転（2月） 埼玉県さいたま市に関東支社開設（5月） 兵庫県姫路市に姫路営業所開設（6月）
平成18年	新潟県新発田市に共栄テック株式会社設立（4月） 新潟県佐渡市に佐渡データセンター開設（10月）
平成20年	新潟県阿賀野市新工場に本社移転（7月）
平成23年	東京都台東区に営業事業部開設（12月）
平成25年	沖縄県うるま市にNTK株式会社設立（1月） 沖縄県うるま市にNTKテクニカルセンター開設（4月） 新潟県新発田市にナノテクノロジー生産技術センター開設（12月）
平成27年	環境マネジメントシステム「エコステージ1」を取得
平成30年	営業事業部を分社化 シーイヤー株式会社設立（11月）
平成31年	NTK株式会社 事業拡大の為資本準備金を9,000万円に増資（3月）
令和2年	KYOEI MOLDING(SHENZHEN)CO., LTD.株式譲渡（1月）



KYOEI ENGINEERING

<http://www.kyoeieng.co.jp/>